

June 1998



人工衛星：現在、地球の周りには活動中の人工衛星と、使用済みの人工衛星が合わせて6000個以上まわっています。また、衛星を打ち上げるたびに出る部品や破片は数十万個か、それ以上あるといわれています。ここに写っているのは「イリジウム」という衛星で、アメリカの通信会社モトローラ社が打ち上げたデジタル通信用衛星の一つです。

皆様の My Star はご覧になりましたか。5月31日現在の「星の登録者」は3,378人です。

今年の天文現象の目玉は11月の“しし座流星群”ですが、7月のみずがめ座群、8月のペルセウス座群で目慣らしして、しし座群に備えておくとい良いでしょう。

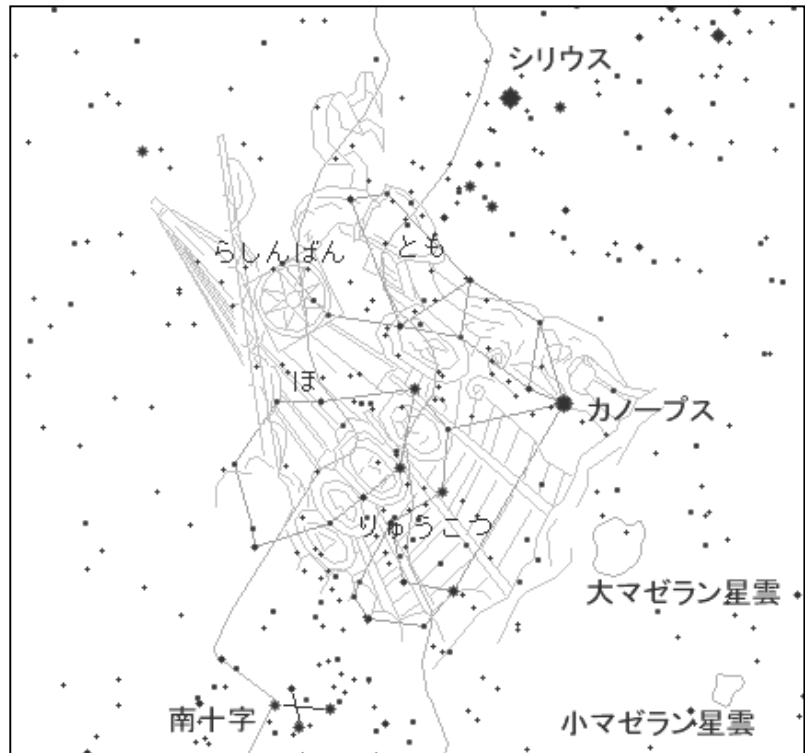
綺羅星・星座図譜

アルゴ座 (Argo Navis)

アルゴ座はプトレマイオスが制定した 48 星座に含まれる古い星座の一つでしたが、あまりにも大きすぎるという理由で、1763 年にラカイユによって「^{とも}艦座」「^ほ帆座」「^{りゅうこつ}竜骨座」「^{らしんばん}羅針盤座」の 4 つに分割されたため、今では存在していません。

プトレマイオスがつくった「アルゴ座」というのは、ギリシャ神話に登場する船の名前で、アルゴー（速い）ナービス（船）から名付けられています。

アルゴ船は勇士イアーソンたちが、黒海にあるコルキスへ金色の毛皮を持つ羊（おひつじ座）を奪い返すため乗っていった船だということです。



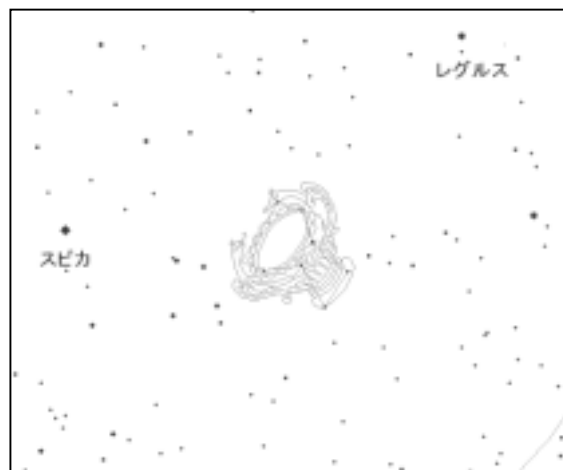
コップ座 (Crater)

コップ座は小さく暗い星でできた目立たない星座なので、新しい星座かと思ったら、プトレマイオスが制定したギリシャ神話ゆかりの星座です。位置はしし座の南でうみへび座の上に乗っています。

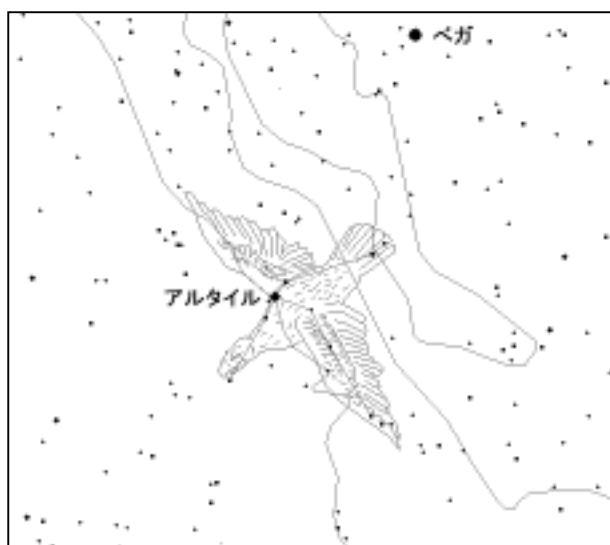
コップというとならぶコップを想像すると思いますが、星座絵では優勝カップのような形をしています。ギリシャ神話ではいろいろな言い伝えがありますが、その中の一つの神話です。

このコップは酒の神ディオニュソス（バックスともいう）が、酒を入れておくための鉢として使っていたものだと言われています。ディオニュソスがアテネに滞在したときに、王イカリオスのもてなしに感謝し、この鉢と酒の作り方を与えました。王はさっそく酒を造り農民にふるまいました。ところが、毒を飲まれたと勘違いした農民たちは、王を打ち殺してしまったのです。

王の死を悲しんだ忠犬メーラ（小犬座とも言われる）は、王の墓の前で餓死したと伝えられています。



わし座 (Aquila)



いるものもあります。

わし座は夏の天の川の中にある星座で、1等星アルタイルは日本では七夕の“ひこ星”として有名です。また、中国でも“牽牛”として七夕伝説が残されています。

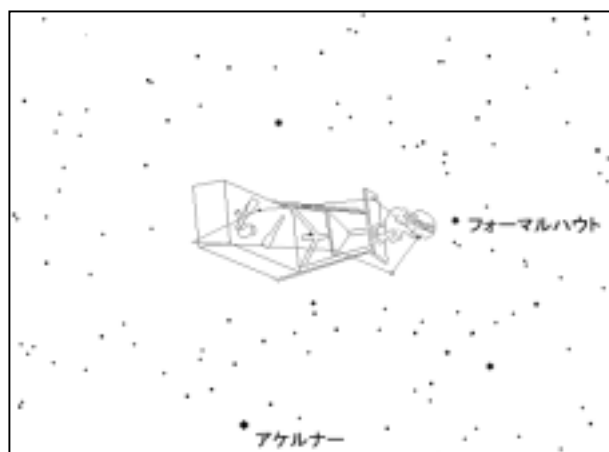
わし座はプトレマイオスの48星座に含まれる古い星座の一つです。大神ゼウスが、ガニメデスに酒の盃をささげさせるために、大鷲に変身しさらってきた姿だとされています。

ガニメデスは全身が金色に輝く美しい少年で、イダ山で羊の番をしていました。その姿をゼウスに見つかり天上につれていかれたということです。わし座の星座絵の中には、少年をさらっている姿で描かれて

ちょうこくしつ座 (Sculptor)

ちょうこくしつ座は1763年にラカイユが作った新しい星座なので、神話は残されていません。彫刻室というと彫刻をする部屋を想像しますが、星座絵では彫刻用の台と彫刻刀が描かれているだけです。

位置はくじら座とみずがめ座の南で、西隣にみなみのうお座の1等星フォーマルハウトがあります。星は4等星以下の暗い星ばかりなのでほとんど目立ちません。この星座は銀河系の南極点があることで知られています。



みなみのかんむり座 (Corona Australis)

いて座の南にある小さな星座ですが、プトレマイオスの48星座に含まれる古い星座の一つです。いて座の南斗六星の真南に、縦に細長い半円形をつくる星座です。明るい星でも4等星なのであまり目立ちません。緯度の高い北海道で難しいですが、南の地方では小さくまとまった半円形が結構目立つと言うことです。



これといった神話は残されていませんが、最初のころは単に円形とされていました。中世になってから“射手の冠”と呼ばれていましたが、それ以前にも月桂樹の冠や王冠を表していたようです。古代のアラビアでは北の冠(かんむり座)を“半欠け皿”、南の冠を“貧者の皿”とよんでいました。

星座全体が南に低いので、望遠鏡でもあまりおもしろい対象がありません。

イベントのご案内

毎年8月1日から7日までは「スターウィーク」と言う星に親しむ週間です。そこで初山別村では、今年も夏休みのイベントとして「第7回しょさんべつ星まつり」を次の日程で行います。このころ初山別へ来られる予定のある方、これから考える方は是非お立ち寄りください（ヒマな方も歓迎）。天候がよければ MyStar を見ることもできるかも知れません。

日 時	8月1日(土)18時～2日(日)09時
場 所	しょさんべつ天文台
参加資格	なし、誰でも参加できます（登録者歓迎!!）
参 加 費	無料
備 考	宿泊は各自で考えてください。岬センターは1ヶ月前でも予約が取れないかもしれません。キャンプが可能な方は早めの場所取りが必要かも。一晩中星を見ていれば宿はいらない!?

My Stars system にお申し込みいただいた中から人気星座と、所有者の都道府県別上位をピックアップしてみました。（1998.6.4 現在）

■ 星座別人気ベスト 20

1. 大熊座	191
2. オリオン座	190
3. 乙女座	185
4. 白鳥座	153
5. カシオペア座	148
6. 魚座	146
7. 獅子座	134
8. 水瓶座	132
9. 双子座	131
10. アンドロメダ座	118
11. 牡牛	116
12. 蠍	111
13. 牡羊	104
14. 蟹	100
15. 山羊	99
16. 射手	98
17. 天秤	97
18. ペガサス	93
19. 竜	88
20. 琴	68

■ 都道府県別ベスト 10

1. 北海道	743
2. 東京都	464
3. 神奈川県	361
4. 愛知県	212
5. 埼玉県	179
6. 大阪府	178
7. 千葉県	153
8. 福島県	119
9. 兵庫県	107
10. 静岡県	76

星座別では、誕生日の星座がベスト 20 にすべて入っています。やはり知名度の高い星座に人気があるようですね。

都道府県別では関東、東海、近畿地方からの同志が多いようです。

綺羅星列伝

皆様からお寄せいただいた星物語の一部をご紹介します。お寄せいただいた物語はしょさんべつ天文台にあります。いつでも閲覧できますのでお立ち寄りの際はご一読ください。

星の名前 : Truth

この星は私の一番大切な人が、プレゼントしてくれました。” Truth ” 真実という意味が込められています。「不安な時や迷った時はこの星を見て真実を見つけてほしい。」と彼は言っていました。

愛情はとてもこわれやすいものではないかと私は思います。

だから大切に大切に育てなくてはいけないのだと思っています。

なかなか、会えずさみしい日が続いて不安で不安で胸が一杯になってしまう事もあります。今がそうです…。でも” Truth ” を思い出し、彼の愛情は真実なんだと自分に言い聞かせてい

ます。もちろん私の彼に対する愛情も” Truth ” です。

たぶん私達は近い将来、結婚すると思います。と言っても彼はまだプロポーズを言ってくれた事は一度もありません。でもきっと2人の” Truth ” は永遠に続くと思っています。不安な時は、また星空を見上げる Truth を探してみます。

そしていつか私達の家族と Truth を見に必ず行きます。

星の名前 : WHEREVER YOU ARE

「クリスマスプレゼントは何がいい？」と尋ねられて、私は「世界に1つしかないもの」をねだりました。

彼とのおつきあいが始まって初めてのクリスマスだったので、特別な記念になるものが欲しかったのです。

私がクリスマスにもらった贈り物は3つ、誕生石のリングとカセットテープ、そして“ My Stars ”の星です。

リングは、彼がアクセサリ店へ1人で行き、私に一番似合うものを探して選んでくれたものでした。カセットテープには、当時ラジオの特別番組で流れていた、“ 川村隆一のクリスマス物語 ” が入っていました。15 分間しかない短い番組

のために、会社から猛スピードで帰り、毎日録音してくれていたそうです。もうそれだけでも胸がいっぱいでしたが、3 つめの“ My Stars ” のロマンチックな贈り物にととても感激しました。“ WHEREVER YOU ARE ” には「どこにいても、いつも一緒にいるよ」という意味がこめられています。いつか初山別村へこの星を2人で見に行こうと約束をしました。この星が私の名前で登録され、永久に残してもらえるなんて、これほどすてきな贈り物は他にないと思います。

今年の 11 月、星の名が登録されてから、ちょうど 1 年後にあたりますが、彼と結婚することになりました。

この“ My Stars ” は私たちのお守りです。

星の名前 : Michiko of Pink Star

My Stars System をもって
さえも私が琴座2星（ベガ）には、なれないように
彼もまた私のアルタイルには、なりえなかった
のです。

一生に一度の出会いだったのかもしれませんが。
出会えただけでも幸せと思うか、それともこれ以上
の悲しみはないと思うかはこれから先の人生
で思うことかもしれません。

常に世の中は、思うようにはいかぬものだという
ことをこれほど痛切に味わうことになるうとは...

異性と縁なく、というよりは気持ちがかみ合わない
といった方が正直な言い方のように思える
のですが、そしてそれがどうやら重症のファザー
コンプレックスに起因しているのではと、少しずつ
ながら自己分析をしてね40才を過ぎる頃ぐ
らいから、何とかなるかもしれないと思えるよう
になっていきました。

6才の時に死別した父親との思い出で一番好
きだったのが手をつないで歩くことでした。遊園
地へ向う道すがら、つないだ手をゆらしながら父
を見上げると「ン？」と見おろしてくれるのです。
大好きでした。

あの時の父とつないだ手を父が誰かに「ほら
ー。」と渡してくれそうな、そんな予感がして、
そうだ誰か父ではない誰かと手をつなぐことが
出来るかもしれないと、そんなふうに思えるよう
になった矢先に会ったのが、あの子でした。

そうあの子...親子程の年令差の年若いあの子
でした。

ちょっとしたトラブルで、私のすぐ側に立った
あの子を見あげることになってしまって、その時
の私の目線と私を見おろしたあの子の目線とは、
まさにあの、私が6才の時の父と私そのものだった
のでした。

身長153cmの私が目いっぱい見あげなければ
ならないくらいの背高のっぽのあの子。鋭角的
な容貌もふんいきも父に酷似して、それに何より
もあのまなざし、目線！

さらに出会った日が父の誕生日だったことも
あって、その年若い子に胸が熱くなってしまいました。

おまけに今時の風潮もあり、年令を忘れてしま
いそうになりました。

現実引き戻してくれたのは、私の誕生日でし
た。44才！”ソウダ！ワタシハ、チュウネンノ
オバサンダッタノダ...”

身勝手な想いだけで、年若いあの子にすぎるわ
けにはいかないのだと気付かされました。

まだ相手を思い遣るだけの分別と余裕が自分に
あったことに誇りを持ち、踏みとどまることの出
来た自分を少しはほめてあげたいと思っていま
す。人生無駄には生きてこなかったと自負して。

たったひとつステキな思い出になったのが七
夕様の時に短い手紙を結び文にして、白、青、ピ
ンクの3色のこんぺい糖の袋を添えて人伝てに、
あの子に渡してもらったことでした。

ベガとアルタイルは、七夕の夜に会えるけれど
私とあの子はもう二度と...

（あの子は私の名前もしらない。）

でも、いつかまたきっと誰かにめぐり逢えます
よね。

相手はそれこそ星の数ほどですものね！

うふふふ...

こんなに悲しかったことはありませんでした。

あの子の手にふれたかった...

星の名前 : **A k i t o . N**

息子の一歳の誕生日に何を送ろうかと考え始め、どうせ何をあげても本人は覚えていてはくれないだろうと想い、星に名前をつけてあげる事を思い付きました。彼の名前“ 晶斗 ”はおなかの中にいる時に、星をイメージする様な、と私が考えていた名前でした。私と主人は、高校の時の先輩・後輩のつき合いで、一年に一度会うか合わないか程度のものでしたが、ある時天体観測に誘われたのがきっかけで交際が始まりました。私は小学校の頃から自分の望遠鏡で土星の輪や木星を眺めていたので、いつの間に、同じ趣味をもっていたのかと、お互いに驚いたものでした。結婚の時、主人の先生である方が、私たち二人に“ いつまでもアルビレオで ”という言葉をごいただきました。Akito.N を白鳥座のアルビレオの近くに、と、お願いしたのは、いつか主人と私とから自立して離れていくであろう息子に、“ いつもそばにいるから ”という想いででした。

私の夢は、息子がもう少し大きくなったら、主

人の持っている天体望遠鏡や大きな双眼鏡でこの星を見せてあげる事です。そして彼がオートバイの免許を取得できる様になったら、主人の大好きなオートバイで、初山別まで出かけて、この星を見てきてもらえたらと思っています。(残念ながら私はオートバイに乗る事ができないので、二人でツーリングを楽しんでもらう事になるのですが...)

主人は、なぜ息子の誕生日のさそり座ではなく、白鳥座を選んだのかわからず、私は少しがっかりでした。いつか初山別で、この「想い」を読んでもくれた時、息子だけではなく主人にも、私が“ Akito.N ”という星に託した想いと夢を知ってもらいたくて書かせていただきました。

彼らがこの「想い」を読んでもくれた時、私の夢が全てかなうでしょう。

星の名前 : **NAO**

星の名前 : **M O R I Z O N O S A N**

もし、もう一度、二人が一緒になれるのであれば、それまでの間、星となつてすぐ側に寄り添ってられるならば。そんな想いでそれぞれの星に二人の呼び名をつけました。当時、友人と北海道に旅行に行くことになり、雑誌で星に名前を付けられるシステムを知り迷わず行きました。僕と彼女は7年前に出会い、色んな理由ですぐ別れました。それから今でも彼女は一番大切な人に変わりありません。一人よがりと思われるかも知れませんが、すぐ側で守ってあげられないならば、元気がない時、星を見上げたら、側で僕がついていて

あげるから。そんな意味がありました。別れてからもお互いにたまに会う事もあり、登録証は渡すことができました。でもやっぱり以前は星として側にいれると思っていましたが、“ 星に願いを ”ではありませんが、もう一度二人が一緒になって、その星を天文台に見に行くことを夢見て頑張っています。そしてその夢がかなったら今度は星だけでなく、本当に僕が彼女のとなりを歩き続けたいと思っています。

星の名前 : LIEU DU BLANC

この星は、私が私のために送りました。

28 才の誕生記念に。

丁度、私が人生の事を迷っていた H10.1

自分の誕生日には星が見たいと思いついた私は友達から聞いていた初山別村を 1 人でめざしました。

幸い天気は悪くなかったのですが、天文台が早めに閉館となり天文台から星を見ることはできませんでした。

けれど、見上げた空は星が一面に輝いていました。

こんなきれいな星が見れる場所があるのなら、まだ自分の人生まんざら悪くないかなと思いました。

翌日、昼の星を天文台で見せてもらった時、やっぱり、あの感動を残しとおきたいと思い、星に名前をつけることにしました。

「LIEU DE BLANC」とは仏語です。

日本語で訳すると「白い軌跡」という所でしょうか。

この物語は約 10 年間書きつづけている自分のために自分が送る物語のタイトルです。

人の人生は、何度も似た軌跡をえがきながら、

しかし同じ軌跡ではなく、らせんの様にえがかれていくのではないかとと思っています。その意味がこの名前にこめられています。私自身もこの星達を見ようと初山別をめざした頃は、毎日苦悩の連続でした。仕事と学業と将来とのはざまで、自分がどうしてよいのか判らず、自分で決断するしかないのに、誰かが決めてくれないかと思っていました。

しかし、初山別に行った後、状況が変わり、仕事をしながら大学院進学の可能性が生まれ、その大学院にも無事合格することができました。

きっと仕事をしながら学校に行くことは大変で、時には全て投げ出してしまいたくなるかと思っています。

でも、そんな時にはこの星を見に行こうかと思っています。もし見られなくても、初山別に行ければ、あの悩んでいた頃の自分を思い出して、初心に戻れるのではないかとと思っています。

私がくじけそうになっても自分の目標を見失いそうになっても、輝き、導きつづける星が「LIEU DU BLANC」です。

[連絡事項]

住所・氏名が変更になりましたらご一報ください。星物語はいつでも募集しています。

[編集後記]

今年は全国的に暖かい春を迎え、桜の開花もずいぶん早く、初山別では桜祭りの 1 週間前に散ってしまいました(^_^;)。4 月 25 日に白線流しの再放送があり、ゴールデンウィークは例年になく多くの方が来られました。